

子供達が自然と触れ合うお手伝い

花園幼稚園「秋の遠足」支援



令和6年10月10日(木)花園幼稚園年長クラス40名が、毎年恒例の秋の遠足に来ました。季節外れの桜が開花する中、新さくら広場の切り株にカブトムシの幼虫が発生しており大喜びで採取しました。お土産に用意した50頭の幼虫と一緒に大切に育てて下さい。緑地内ではキノコを観察したりドングリを拾ったり自然を満喫することができました。拾った



ドングリは園に持ち帰り作品作りに使用するそうなのでどんな作品ができるのか楽しみにしています。【写真左：カブトムシ幼虫探しの様子。写真右：ドングリ拾いの様子】

二川小学校3年生「秋見つけ」学習支援



令和6年10月30日(水)「知りたいな岩屋緑地の自然～秋見つけ～」で二川小3年生88名が緑地を散策して、会員の案内でドングリ拾いや木々の観察等を行い、思い思いのものをスケッチしました。教員4名のほか、10名の保護者も参加して頂きお疲れ様でした。



【写真左：会員から樹木の説明を聞く生徒達の様子、写真右：真剣にスケッチをする生徒達の様子】

飯村小学校1年生「校外学習」支援



令和6年10月31日(木)校外学習でドングリ拾いに飯村小1年生90名が緑地に来ました。会員の案内で緑地を散策して、コナラ・アベマキ・シイなど数種類のドングリをたくさん拾う事が出来ました。ドングリだけでなく、いろんなキノコも見つけることができ大喜びでした。



【写真左：ドングリ拾いの様子。写真右：木の根元のキノコ観察の様子】

特別支援学校高等部「ボランティア活動」支援

令和7年2月6日(木)豊橋市特別支援学校高等部の生徒2名が里山ボランティア活動を学びに緑地に来ました。公園緑地課よりボランティア活動の紹介や概要などの説明後にコナラ再生林で萌芽した枝を会員の指導で剪定した後、昨年間伐したコナラをノコギリで玉伐りし、ドリルで穴開け後にトンカチでシイタケの菌打ちをしました。市のボランティア制度「緑のアダプト」に登録されたそうですね。今後の活動を期待しています。【写真左：公園緑地課神谷さんの説明を聞く生徒の様子、写真右：コナラ再生林の選定の様子】

